

# 部活動での活躍

## 部活動の記録

### 2017 南東北インターハイ

入賞 (第2位) 陸上: 女子100mH  
出場 フェンシング: 女子団体・男子フルール・女子フルール2名・女子エペ

### 置賜地区高等学校新人体育大会

- 団体 (第1位(優勝)) 山岳男子、ソフトテニス男子、フェンシング男子、フェンシング女子
- (第2位) 剣道男子、弓道男子、ホッケー男子、剣道女子
- (第3位) バドミントン女子、ホッケー女子
- 個人 (第1位(優勝)) 陸上: 男子100m、ソフトテニス: 男子個人、フェンシング: 男子フルール・女子エペ
- (第2位) 陸上: 男子100m、男子4x100mR、剣道: 女子個人
- (第3位) 陸上: 男子3000mSC、女子1500m、女子3000m、女子4x400mR、ソフトテニス: 男子個人、剣道: 女子個人、卓球: 女子シングルス、バドミントン: 女子ダブルス

### 山形県高等学校新人大会

- 団体 (第1位(優勝)) フェンシング男子、フェンシング女子
- (第2位) 弓道男子、ホッケー男子、ホッケー女子
- 個人 (第1位(優勝)) フェンシング: 女子フルール・女子エペ
- (第2位) フェンシング: 女子フルール・女子エペ
- (第3位) 弓道: 男子個人、フェンシング: 女子フルール・女子エペ

### 上級大会 ~新人大会など~

- \*弓道: 男子団体、全国高等学校弓道選抜大会及び東北高等学校弓道選抜大会出場、男子個人、東北高等学校弓道選抜大会出場
- \*ホッケー: 男子・女子、東北高等学校ホッケー選抜大会出場
- \*フェンシング: 女子個人エペ、全日本フェンシング選手権大会出場

### 文化・生産系部活動

- コアスーパーサイエンスクラブ
  - 第41回全国高等学校総合文化祭みやぎ総文2017(自然科学部門)出場(2題)
    - 「神経幹細胞用の新しい培養基の研究 ~生体内環境模倣への挑戦~」
    - 「焼成時間及び焼成温度が米粉100%パンの製パン性に与える影響」
  - 第61回日本学生科学賞山形県審査
    - 最優秀賞・県知事賞・チノノー賞「神経幹細胞用の新しい培養基の研究」
    - 優秀賞「テラフォーミングに寄与する生物」
  - WRO Japan 2017山形県大会兼WRO Japan 2017全国大会予選会(ミドル部門)出場
  - 第41回山形県高等学校総合文化祭(スター発表)出場
  - 第7回高校生バイオサミット2017in福岡出場(2題)
  - SCIENCE CASTLE 2017 in SINGAPORE
    - リハネス特別賞「Searching for cyanobacteria which can survive on Mars for terraforming」
- 吹奏楽研究クラブ
  - 上杉まつり2017参加
  - 第53回吹奏楽研究クラブ定期演奏会開催
  - 全日本吹奏楽コンクール置賜地区予選会 優秀
  - 全日本吹奏楽コンクール山形県大会 金賞
  - 米沢市立東部小学校訪問演奏
  - 興道南部保育園訪問演奏
  - 第15回「吹奏楽の日」コンサート出場
  - 第20回南原音楽祭参加、米沢市児童館訪問演奏
  - 第68回置賜地区高等学校美術展
    - 特選1名、奨励賞3名
  - 第41回山形県高等学校総合文化祭及び第65回山形県高等学校美術展 努力賞1名
  - 第68回緑光会展 財団法人近野教育振興会賞1名
  - 第8回鶴山りんごスイーツコンテスト
    - グランプリ「キャラメルかおる魔法のケーキ」1名
    - 奨励賞「りんごとくるみのしあわせケーキ」1名
  - 第41回山形県高等学校総合文化祭文芸部門・新聞部門参加・展示
    - 第16回山形県高等学校文芸コンクール小説部門出品
    - 第16回山形県高等学校文芸コンクール文芸誌部門 佳作
    - 平成29年度山形県高等学校新聞コンクール 出席
    - 平成29年度北海道東北文芸大会参加
    - 第32回全国高等学校文芸コンクール(小説部門) 入選
    - 第9回山形県記念館英語俳句大会 入賞
    - 山形県英語ディベート大会出場
    - 第8回神戸女学院大学総合翻訳コンクール出品
    - 平成29年度全国高等学校総合体育大会南東北総体100日前カウントダウンイベント参加
    - 第47回置賜地区高等学校合唱祭参加
    - 第34回児童会館祭~「天使の響き」を高校生と共に~参加
    - 星の村訪問演奏、ツグイ米沢訪問演奏
    - 第7回科学の甲子園山形県大会
      - 第1位(4連覇)・第2位 全国大会出場(4年連続)
    - 第63回青少年読書感想文全国コンクール課題読書支部審査入選
    - 第37回全国高校生読書体験記コンクール 山形県選考入選・優良賞
    - 全国高等学校ヒブリアバトル2017 東北大会 準優勝
    - 全国高等学校ヒブリアバトル2017 山形県大会 準優勝
    - 米沢市防犯標語コンクール 高校の部 優良賞



私は地元山形県で開催された南東北総体一〇〇メートルハードルに出場しました。良い緊張感で試合に臨み、一本一本集中して走り切りました。結果は準優勝でした。目標として

南東北総体当日の競技場に響き渡る力強い応援やたくさんの方々の支えのおかげで、このような結果が残せたと思います。感謝の気持ちでいっぱいです。大学でも努力を続けようと力強い選手になれるよう頑張ります。

南東北総体 フェンシング部 三年二組 渡部 有末(沖郷中出身) 私は八月の初めに気仙沼市で行われた南

この場を借りて指導・助言にあたってくださった山形大学の干場隆志先生に感謝申し上げます。応援してくださった皆様、本当にありがとうございました。

陸上部 三年五組 佐藤 (和(宮内中出身)) インターハイ 一〇〇mH準優勝おめでとう

てきた南東北総体優勝には届かず悔しさは残りましたが、去年の怪我を克服し、自分のレースが出来たことは大きな自信となりました。



東北総体に出場しました。私はこの大会の直前に手の手術をし、ともに練習もできず不安なまま本番を迎えました。それでも弱気にならず全国の舞台に挑むことができたのは、信頼できる仲間、最後まで支えてくれた先輩や周囲の人たち、そして三年間指導して下さいました先生の存在があったからだと思います。大切な仲間へ感謝し、この体験をこれから原動力として次の目標に向かって頑張ります。

第40号 平成29年12月22日発行

# 山形県立 米沢興讓館高等学校

〒992-1443 山形県米沢市大字菴野1101  
TEL 0238-38-4741 FAX 0238-38-2531  
<http://www.yonezawakejokan-h.ed.jp/>

## 全国高校総合文化祭 出場までの道のり

コア・スーパーサイエンスクラブ 三年一組 菅野 友紀 (米沢四中出身)

私が全国高総文祭に出場できたのは多くの方々に支えていただいたからです。

実験の仕方、研究のまとめ方、見やすいポスターの作り方などについて丁寧に指導いただきました。それだけではなく、実験データについて深く考察する癖が学習態度として身についたり、この研究を続けたいと思うようになり進路決定に大きな影響を受けたりしました。また、難しい生物の考察問題が解けるようになり、研究で得たものが学校での学習でも生きてくるといふことに気が付きました。

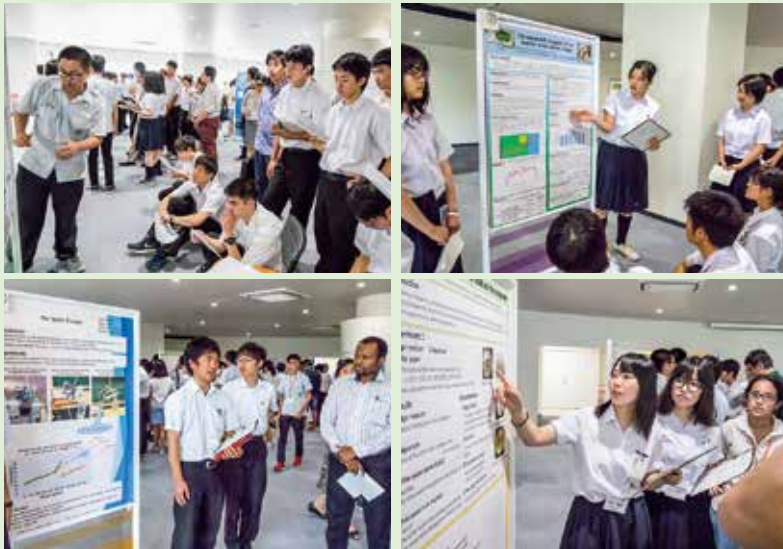
私たちが全国高総文祭に出場できたのは多くの方々に支えていただいたからです。

実験の仕方、研究のまとめ方、見やすいポスターの作り方などについて丁寧に指導いただきました。それだけではなく、実験データについて深く考察する癖が学習態度として身についたり、この研究を続けたいと思うようになり進路決定に大きな影響を受けたりしました。また、難しい生物の考察問題が解けるようになり、研究で得たものが学校での学習でも生きてくるといふことに気が付きました。





# SSH 米沢興譲館サイエンスフォーラムin山大



## 興譲館サイエンスフォーラムに参加して

三年一組 高橋 美咲 (米沢七中出身)

私たち三年生にとっては今回が最後の研究発表の機会だったので、今まで以上に準備や練習に熱が入りました。

発表当日は研究内容を伝えることはできましたが、質疑応答では英語で回答するのが難しかったです。一方、附中生は質問に対し即座に英語で答えていくレベルの高さを実感しました。また、研究設備が充実し、研究にかけられる費用も多く、非常に高度な研究内容でした。私たちの課題研究は終わりましたが、今回の発表で得たことを後輩に伝えていきたいです。これからは研究にかけていた熱を受験に向け、志望校合格を目標に勉強に励みたいと思います。

# SSH オープンスクール・サマースクール

**SSHサマースクール・オープンスクールに参加して**  
二年一組 虎井 瞭弥 (米沢四中出身)

今年度は私たち二年理数科の生徒で中学生の校舎案内をしました。中学生に話を聞いたら「模擬授業が楽しかった。」や、「校舎案内をしてくれた興譲館生が面白かった。」など興譲館に対していい印象を持ってくれたようで、嬉しかったです。午後は四分野に分かれて科学実験を行いました。中学生が目を輝かせて実験をしていたので、科学の面白さを知ってもらえたのではないかと思います。



# SSH 東京サイエンスツアー



## TSTで得た研究の種

一年四組 我妻 孝樹 (米沢一中出身)

私たちが行ったTSTの目的は、来年の研究の種探しをすることです。

私たちは、主に理数を中心とする施設を訪れました。私が一番印象に残っているのは、科学未来館で行ったエキスパート学習です。理数科では、発表の機会が沢山あります。今回は自分たちが未来館の各ブースのエキスパートとなって、グループの人に発表をしました。私は遺伝や細胞に興味があり、この学習を通し、さらに理解を深めることができました。また、未来館ではASIMOのショーを行っていて、歩いたり走ったり、ボールを蹴っているのを見て、高い技術を肌で感じることができました。

今回のTSTを通して、友達や先生とたくさんの学びを深め合うことができました。今回得た種を研究に利用し、探究科になる前の最後の理数科としてふさわしい研究をしていきます。



# SSH 関西方面サイエンスツアー

## 関西方面サイエンスツアーに参加して

二年一組 齋藤俊紗記 (米沢一中出身)

このサイエンスツアーの二泊三日で一番心に残ったのは、研究発表会です。どの参加者も研究成果をわかりやすくかつ詳しく説明していました。研究の過程の試行錯誤や発表方法の工夫を理解し、研究に対する熱い想いを感じました。自分もそれぐらいの想いを持って研究に取り組みたいです。またスーパーコンピューターの京やスプリングエイトなどの最先端技術の見学をし、スケールの大きさや高い技術に驚きました。また案内役の方にここに至るまでの苦悩を聞かせていただき、何度失敗しても諦めず挑戦することの大切さを学びました。今回の体験を今後に生かしたいと思います。



# SSH全国大会

## SSH全国大会に参加して

三年一組 原田 脩平 (高島四中出身)

この発表会は一年生の春からやってきた研究の成果を発表する一番大きな舞台でした。ポスター発表では、審査員や見学に来てくださった他の学校の先生の反応もよく、確かな手ごたえを感じていて、ポスター発表賞を受賞することができました。ただ、他の学校の発表を見て回った際に、圧倒的な精度の差を感じました。最終日に駒を進めることはできませんでしたが、沢山の事を学んで帰ってくることができました。班員四人で乗り越えたこの研究は、これから続く研究人生の中でも一番の思い出になるはず。私がやりたかったテーマに文句も言わず一緒にやってくれた三人の仲間には感謝しています。支えてくださった皆様、本当にありがとうございました。



# 2年普通科 関西キャリア研修

## 関西キャリア研修で学んだこと

二年五組 長谷川真帆 (南原中出身)

関西キャリア研修で印象に残ったのは、私たちの見えないところで働く人たちの姿でした。例えば、企業研修で訪れたワコールでは、女性が着やすい下着を作るために、一年間で千人くらいの人々のデータをとっています。また、神戸税関では、私たちの生活を安全なものにするために麻薬や拳銃の取り締まりを行っています。こういう人たちのおかげで今の生活が成り立っているということに強く実感することができました。充実した四日間でした。





# 興讓祭翼

~TASUKI~



三年三組 高橋 良允  
(米沢二中出身)

今年のテーマは翼という漢字を使って「一人ひとりが活躍する」「協力し合う」という意味合いをテーマに込めました。また「たすき」と読みませることで「伝統の継承」「人とのつながりを大事にする」という意味合いも込めました。今年の興讓祭が大成功を収めることができましたのも、興讓館生一人一人の頑張りはもちろんのこと、先生方や地域の皆様の支えがあったからだと思います。本当にありがとうございます。



## 高鍋高校 交流会を通して

二年一組 堤 彬  
(米沢七中出身)

遠路遙々宮崎県からお越しいただいた高鍋高校の皆様にも米沢の文化を堪能してもらえたらと、三日間の交流事業に臨みました。生徒会交流会では、生徒会のありかたについて議論をし、学ぶことが多々ありました。両校に校風や制度の違いがあったからこそ有意義な時間になったのだと思います。また、高鍋高校の生徒会は気さくな方ばかりで、交流を終える頃には旧知の仲のように打ち解けていました。鷹山公の時代からこの結びつきは連綿と続いています。この交流会に携わり、その結びつきをより一層深めることができたことを嬉しくそして誇らしく思います。

## 南原文化祭に参加して

調理科学部茶道班

二年三組 小川 りさ(飯豊中出身)  
二年三組 伊藤菜々香(沖郷中出身)

今回の南

原文化祭で

は、あいに

くの雨で

「興讓庵茶

席」を開く

ことができ

ませんがし

たが、温か

い抹茶と黒

糖饅頭でお

もてなしを

しました。寒

い中でしたが

地域の方の優

さに触れるこ

ができ、改め

て人と人との

つながりの大

切さを実感し

ました。調理

科学部では部

員全員がお茶

の先生にご指

導いただき、

茶道について

楽しく学んで

います。これ

からも和の心

を深め、伝統

文化を伝えて

いきたいです。



## 三学期の行事予定

- 1月5日 始業式
- 1月12日 センター試験激励会
- 1月14日 センター試験(15日)
- 1月16日 予餞会
- 2月26日 学年末考査
- 3月2日 卒業式
- 3月4日 SSH台湾研修(7日)
- 3月10日 一般入学者選抜
- 3月16日 1・2年 合格体験を聴く会
- 3月23日 修了式